

「南信州の民俗芸能」

—信州の豊かな民俗文化遺産を後世に—



開催日：令和元年10月20日（日） 13時30分～16時00分

会場：安曇野市 堀金公民館 講堂

（安曇野市堀金鳥川2753-1）

参加費：無料（事前予約なし）

<会場案内>

安曇野市役所堀金支所隣り 安曇野ICから車で10分 JR田沢駅から車で10分



信州は全国的にも民俗文化が多く見られる地域です。その中でも南信州（飯田・下伊那地方）は「民俗芸能の宝庫」と呼ばれるほどに多種多様な民俗芸能（霜月神楽、オコナイ、盆踊り・掛け踊り、人形芝居、歌舞伎、花火、獅子舞など）が伝承されています。その豊かな民俗文化は、まさに信州の大切な財産です。これら全てが、持続可能な地域社会を創る要となり、地域の絆を強める資源です。

本講座では、南信州を中心にして民俗文化の特質を紹介し、その保存継承と活用について考えます。

挨拶 長野県立歴史館館長 笹本 正治
安曇野市教育委員会 教育部文化課長 那須野 雅好

講演 「南信州の民俗芸能—信州の豊かな民俗文化遺産を後世に—」
講師：櫻井 弘人（飯田市美術博物館学芸員）

報告 南信州民俗芸能継承推進協議会の取組

見学 安曇野市文書館の紹介と館内見学

お問合せ先：南信州民俗芸能継承推進協議会 電話0265-53-7100

